

Dream

もっとさいたまにスポーツを。



メッセージ

もっとさいたまにスポーツを。

スポーツは年齢や性別、国籍、障がい等に関係なく、体力の向上や生活習慣病の予防、活動を通じた充足感の獲得など健康の増進に役立ち、健やかで豊かな生活に必須のものです。さらに、スポーツに関する様々な活動は、社会課題の解決にも大きな力を発揮します。

さいたまスポーツコミッショナは、さいたま市のスポーツ資源を生かし、地域のスポーツの振興に取り組むとともに、スポーツを通じた地域の活性化を目的として設立されました。このために、さいたま市への各種スポーツイベントの誘致や開催を支援するとともに、さいたまクリテリウムやさいたまマラソンといったスポーツイベントを開催することで、市民が様々なスポーツに親しみ参加する機会を増やすとともに、地域経済の発展やコミュニティの活性化を進めています。

さいたまを愛し、スポーツに関わる全ての人々や文化をリスペクトして共に歩み続ける姿勢をもって、チャレンジしていく仲間を募集しています。

もっとさいたまにスポーツを。

SSC

Saitama Sport Commission

VISION

さいたま市とともに笑顔あふれる「日本一のスポーツ先進都市」を実現します。

スポーツで地域経済を活性化するエンジンになります。

「国際性」「先進性」「持続性」を備えたスポーツフロンティアを創出します。



私たちの魅力



国内最初に設立された自治体主導のスポーツコミッショナ

さいたまスポーツコミッショナは、スポーツイベントの誘致と開催支援を通じて観光や交流人口の拡大を図り、スポーツの振興と地域経済を活性化することを目的として組織された団体です。

国内で初めて結成された自治体主導のスポーツコミッショナであり、さいたま市及び周辺地域にあるスポーツ資源や特徴ある観光資源を最大限活用した事業を展開してきました。2018年に一般社団法人化し、「日本一のスポーツ先進都市」実現に向け活動しています。



● 2025年版「スポーツ都市」ランキング

順位	都市名	得点
1位	さいたま市	6.18
2位	福岡市（福岡県）	3.65
3位	福島市（福島県）	3.25
4位	名古屋市（愛知県）	3.15
5位	高崎市（群馬県）	2.72

さいたま市は、「浦和レッドダイヤモンズ」や「RB大宮アルディージャ」などリーグクラブの本拠地があるほか、「スポーツ観覧料」の値が他自治体と比較して突出している「スポーツのまち」です。

「さいたまマラソン」など大規模なスポーツイベントも定期的に開催しており、都市におけるスポーツの価値を「資産」「活動・消費」「社会的・経済的価値」の観点から分析・評価されました。

（野村総合研究所）

私たちの団体には、様々な方法でスポーツにかかわっていく仕事があります。

○スポーツイベント誘致・開催支援

世界が認める「スポーツ先進都市」の具現化に向けて、シティセールス効果の高い大会等を誘致しています。またイベント開催に必要な許認可手続きの調整や助成金の交付など、スポーツイベントの誘致や開催支援を通じて観光や交流人口の拡大を図ります。



○ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム開催事業

世界最高峰のサイクルロードレース「ツール・ド・フランス」の名を冠した自転車競技イベント『ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム』をさいたま新都心で開催しています。ツール・ド・フランス本大会で大活躍したスーパースター達がさいたま市に集結し、熱戦を繰り広げます。



○ランニングイベント開催事業 さいたまマラソン

マラソン初級者も上級者も、子どもも大人も、誰もがスポーツを楽しみ・参加できるマラソン大会を開催しています。



○ウォーキングイベント開催事業 さいたまマーチ~見沼ツーデーウォーク~

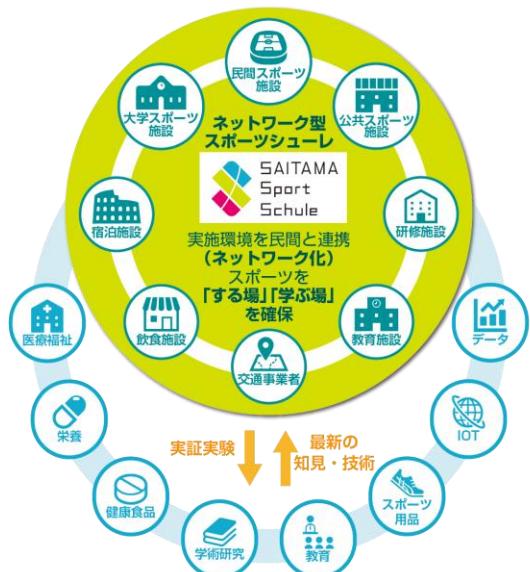
さいたま市の「見沼田んぼ」は都心からのアクセスも良く、豊かな緑地空間が広がっています。「見沼田んぼ」の自然環境や地域資源を広く紹介するとともに、自然に親しみ、豊かな心と身体の健康づくりにも寄与するウォーキングイベントを開催しています。



○スポーツシューレ事業

「スポーツ人材の育成」「持続可能なスポーツ施設の整備」「スポーツビジネス・スポーツ産業の創出・活性化」を図るために、さいたま市内に集積するスポーツ施設を中心に宿泊・飲食・研修施設等のネットワークを形成し、スポーツで「する場」、「学ぶ場」を確保します。その上で、企業、大学、団体等が持つ最新の知見や技術を活用した実証研究などを通じ、スポーツ産業の活性化に取り組みます。

- (1)スポーツ施設運営事業
- (2)バスケットボール活性化事業
- (3)女子サッカー活性化事業
- (4)アーバンスポーツ活性化事業
- (5)さいたま市版SOIP推進事業
- (6)スポーツテック実証事業 etc



スポーツを通じた青少年健全育成

競技人口が少ない女子サッカーを行う中学生年代の子供たちに、活動場所を提供する「スマイルプロジェクト」や、一人でもバスケットを楽しく体験する機会を提供する「バスケファンプロジェクト」等実施しています。



「アバスポさいたま」といったスケートボード、BMX、インラインスケート、3×3など若者や子どもたちから人気の高いアーバンスポーツの振興を図るイベントの企画を行っています。



○自転車文化醸成事業 自転車乗り方教室

幼児・児童の世代から自転車ファン層の裾野の拡大とスポーツとしての自転車利用促進し、自転車乗り方教室を実施します。



○国・県・さいたま市からの受託事業

- (1) さいたま市版SOIP事業
- (2) Sports in Life推進事業
- (3) スポーツビジネス研修ツーリズム事業 等

- ・将来的なスポーツ施設運営の検討
- ・新たなスポーツビジネスの創出

など



組織の特徴と求める人材

設立間もない拡大期だからこそできる自由な発想と新しい事業

この団体は、2018年12月に設立した会社ですが、「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」を代表とした世界規模のイベントから、地域密着型のイベントまで幅広く携わることができます。また、自治体主導で創設された団体であるため、安定した基盤を持ちながらも大きな事業に挑戦できる環境です。

また、将来にわたって発展していくため、さいたま市と一体となった連携事業の構築やスポーツビジネスの創出など、これまでの“やり方”を大胆に変革する挑戦が始まっています。

変化を恐れず、臨機応変に会社や世の中の動きに敏感に反応して自ら動いていく力を期待しています。

求める人物像

① Love Sports ~スポーツを愛する~

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことをこよなく愛する気持ち。

② Shaping the Future ~未来を切り開く~

日本一のスポーツ先進都市を目指しスポーツの未来にチャレンジする力。

③ Co-creation ~共創~

スポーツに関わる全ての人々や文化をリスペクトして共に歩み続ける姿勢。

仕事内容 公共連携スポーツの企画制作業務

ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム・さいたまマラソン等の各種イベント・施策の構想から実装まで。リーダーの下、進行管理を行っていただきます。

【具体的には】

- ▼イベントにかかるステークホルダーとの調整
- ▼予算管理、スケジュール管理、契約事務作業
- ▼広報物等制作物の編集管理
- ▼さいたま市との連携事業などの現場運営

今回の募集は主に、ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム/さいたまマラソン事業ですが、適正に応じて事業企画、施設管理・整備事業などのを担当していただく可能性もございます。

○事業企画担当

各種スポーツ競技大会の誘致・企画運営支援、スポーツシューレ事業等のスポーツ振興事業及びさいたま市との連携事業、自主事業の企画運営業務等

○経営管理担当

総務、人事、財務経理、広報、新規事業企画等